

施策名	大 事 項	地球温暖化対策に対する取組み	交通政策部
	中 事 項 小 事 項	環境負荷の小さい交通体系の構築 公共交通機関の利用促進 [交通エコロジー教室の開催]	

**施策の概要**  
 ○交通エコロジー教室（出前教室）  
 学識経験者や九州運輸局職員が講師として小学校に出向き、小学校5、6年生を対象に、専門的な見地から地球温暖化問題と公共交通についての問題意識を高めることを目的に、平成20年度から出前教室を開催している。

**28年度の計画**  
 交通と環境の問題を広く国民に情報提供することにより、環境負荷の小さな交通体系を支える国民意識を醸成するため、平成28年度においても交通エコロジー教室を開催する。  
 また、開催方式は、学識経験者による講義に加え、職員自らが講師となり、小学校に出向いて実施する。  
 平成28年度は、3校程度を目標に開催する予定である。

**27年の実績と評価**  
 出前教室型の交通エコロジー教室を、学識経験者による講義に加えて、職員自ら講師となって開催を計画し、以下のとおり九州管内で実施した。  
 目標の実施校数3校程度に対して2校の開催実績であり、ほぼ目標どおりの実績となった。また、生徒からのアンケート結果では、「温暖化について、真剣に考えたことがなかったので、このエコロジー教室をきっかけにして、家族や周りの人と温暖化について考えてみたいと思います。」「移動するときは、電車やバスを使ったり、電気はこまめに消したりしようと思った。」といった感想が寄せられ、一定の効果を得ることができた。  
 また、普段接する機会の少ない燃料電池自動車等の見学は、生徒・先生から好評を得た。  
 平成27年度の実施状況



平成26年度

地区数	学校数	受 講 者 数
7	9	5、6年生合計 713名

平成27年度

地区数	学校数	受 講 者 数
2	2	5、6年生合計 200名